

平成20年度「小中高 夢のかけ橋推進事業」実施報告書

東京都立杉並工業高等学校
全日制課程

1 計画の概要

本校と近隣の小・中学校、関係機関の方々を中心に推進協議会を組織し、年度初めに連携事業の年間計画を立案し、それに基づき、3つの分野で連携事業を推進してきた。

- 1) 小・中学生ものづくり教室の開催など 2) 中学生部活動交流 3) 障害者支援施設との交流

2 実施内容

- 1) 小・中学校のものづくり教室など

①杉並区立三谷小学校6年生のものづくり体験教室

②杉並区立井草中学校2年生のものづくり体験教室

- 2) 「すぎなみ環境情報館」との事業交流

○小中学生のリサイクルものづくり教室

- 3) 中学生との部活動による交流

○「杉工杯」中学生柔道大会 7月と12月の年2回開催して交流

- 4) 障害者支援施設「あけぼの作業所」の方々と交流

①体育祭での綱引き合戦で交流 ②障害者施設の方々と伝統行事での交流



3 成果と課題等

【成果】 高校生が、小・中学生へのものづくり体験指導を通して触れ合うことにより、教えることの難しさを理解し、生徒自身の学習方法の確認につながった。また、柔道部生徒が、「杉工杯」柔道大会を運営する中で、中学生や保護者から感謝される言葉をかけられ、達成感を味わい変容する姿が多く見られました。



【課題】 高校の授業と小・中学校の授業との日程調整が難しいことと、ここに挙げた事業のほかに児童館やボランティア関係機関との交流もあり、スケジュールが過密になっていることが課題です。